

クチマガリマイマイ *Aegista cavicollis* (Pilsbry)

【選定理由】

愛知県下では、知多半島に分布域が限定され、さらにその中の限られた地域のみで生息する稀少種である。愛知県の個体群は本種の東限分布個体群でもあるので、生物地理学的にも貴重である。全国的にも絶滅が危惧される種であり、愛知県下では都市部以外に知多半島においても、近年は、本種の生息環境である竹林や雑木林が宅地造成や商業施設用地に利用されるなどの開発や整地により減少傾向にあり、将来的に絶滅の危険性を考慮すべき種と判断される。

【形態】

殻長 4.4~4.8 mm、殻径 6.1~6.9 mm 程度の低円錐形の小型種である。殻はやや薄く、小形ながら螺層数は 6・1/2 層程と多いため、螺管が密に巻いている。淡黄色~茶褐色の殻皮を有するが、成貝においては、鱗片状の突起物は認められなくなる。和名の通り、成貝では螺管が殻口の直近で急に下方に曲がり、殻口が殻底側に向く特徴を有する。臍孔は殻径の 1/3 程度の幅で深く明瞭に開く。

【分布の概要】

【県内の分布】

知多半島のみで分布し、生息地は知多市大興寺に 1 箇所と美浜町に 2 箇所の計 3 箇所が確認されている程度である (野々部・他, 1984; 矢野, 1990)。

【世界および国内の分布】

日本固有種であり、紀伊半島の西側に主分布域を有する (財団法人 自然環境研究センター, 2010)。愛知県は本種の東限分布域である。

【生息地の環境／生態的特性】

愛知県内での本種の確認地の環境は、寺院の竹林や社寺林の雑木林である。人の生活環境近くの里山の環境に生息する。林床に生息する地上性種であり、落葉堆積下の保湿性のある土壌の間に確認される。食性については植物食で、分解の進んだ落葉などを食べて生活していると推測される。交尾時は、矢嚢内で作られる石灰質の細く尖った針状の形成物 (恋矢) で、互いに腹足を複数回貫通し合う行動が確認される。同時に幼貝と成貝が確認されるので、成貝までに複数年を有すると推測される。

【現在の生息状況／減少の要因】

愛知県内では、数箇所の生息地が知られるのみである。知多半島の開発などにより多くの雑木林などが失われ、生息地が社寺林などの僅かな林に点在するに過ぎない状況となったことが推測される。現時点の生息場所はきわめて狭く局所的であり、林の環境悪化やその場所の開発行為などがあれば直ちに個体群消滅につながる。

【保全上の留意点】

現在、本種の生息が確認される地域の自然環境を維持することが重要である。本種の生息する、限られた環境を開発しないことが最も重要である。

【特記事項】

知多半島は、本種の東限生息地であり、この地域の個体群の存在が重要であり、保護する必要がある。

以前は、殻口が下方に曲がる同様の特徴の同属種が、クチマガリマイマイ亜属 (*Coelorus*) に位置付けられていたが、DNA 解析の結果いわゆる他人の空似であり、この亜属の単系統性が認められなかった (Hirano et al., 2014)。オオバソマイマイ属 (*Aegista*) には、これまで提唱された他の亜属も全て分類群として成立しないことが明らかになったため、近年の分類では本属に亜属表記がされていない。

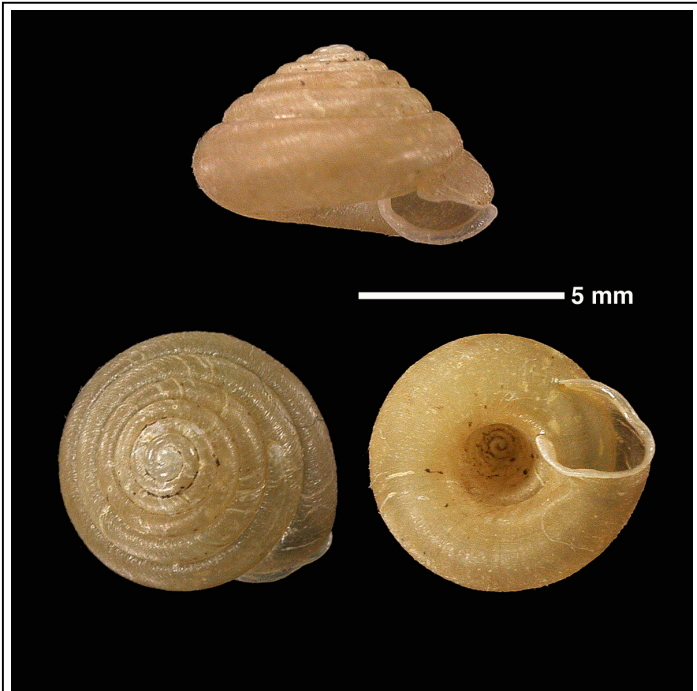
【引用文献】

- Hirano, T., Kameda, Y., Kimura, K. & Chiba, S., 2014. Substantial incongruence among the morphology, taxonomy, and molecular phylogeny of the land snails *Aegista*, *Landouria*, *Trishoplita*, and *Pseudobuliminus* (Pulmonata: Bradybaenidae) occurring in East Asia. *Molecular Phylogenetics and Evolution*, 70: 171-181.
- 野々部良一・高桑 弘・原田一夫, 1984. 陸産貝類, pp.23-40. in: 佐藤正孝・安藤 尚 (編), 愛知の動物, 325pp. 愛知県郷土資料刊行会, 名古屋.
- 矢野重文, 1990. 知多半島から蒲郡・鳳来寺・豊橋へ, かきつばた, (16): 8-11.
- 財団法人 自然環境研究センター, 2010. クチマガリマイマイ, p.950. in: 自然環境保全基礎調査 日本の動物分布図集, 1070 pp. 環境省自然保護局 生物多様性センター, 富士吉田.

【関連文献】

- 東 正雄, 1995. 原色日本陸産貝類図鑑 増補改訂版, xvi + 80pls. + 343pp. 保育社, 大阪.
- 環境省自然環境局野生生物課希少種保全推進室(編), 2014. レッドデータブック 2014 - 日本の絶滅のおそれのある野生生物 - 6 貝類, 口絵 8 + xliii + 455pp. ぎょうせい, 東京.

(早瀬善正)



知多市大興寺, 1999年2月6日, 早瀬善正採集